

当社 RPA 活用事例について

「デジタルレイバーグランプリ 2023」

で取り組みを発表しました。

MHCトリプルウィン株式会社（取締役社長 畠山 真和/以下、当社）は、2023年8月17日（木）に、RPA テクノロジーズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：大角 暢之）主催の「デジタルレイバーグランプリ 2023 東日本大会」に登壇し、当社の RPA 活用事例について発表をして参りました。東日本大会は、書類選考を勝ち抜いた 13 社が 2 日間にわたり発表する形式で、各社が夫々独自の工夫を凝らした特徴のある取り組み事例について発表を行いました。

当社は RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）に関し、2017 年から取り組みを開始し、これまで延べ 800 台を超えるロボットを構築してきました。現在も 700 台を超えるロボットがデジタルレイバーとして、月 15,000 回 稼働しております。それらは事務作業の自動化、チェックの自動化など、手元の作業から管理業務まで、当社業務の様々な場面で活躍し、業務の効率化と品質向上に大きく寄与しています。

残念ながら当社は決勝大会には進めませんでした。当社が取り組んできた成果が発表でき、また、今後更なる RPA 活用によるデジタルレイバーの創出を目指す、非常に良い機会となりました。

当社は今後も、会社の理念にある通りトリプルウィン（『お客様』『当社』『当社の社員』の 3 者の Win-Win-Win）に向け、今後もお客様に対し、高い品質と更なるサービス向上を目指し、取り組んで参ります。

■ MHCトリプルウィン株式会社 (<https://www.mhc-triplewin.co.jp/>)

本社所在地：東京都港区西新橋 1-3-1 西新橋スクエア 9F

設立：2000 年 2 月

資本金：5,000 万円

事業内容：人事給与アウトソーシング、経理アウトソーシング

損害保険代理店、食・農事業

■ RPA テクノロジーズ株式会社 (<https://rpa-technologies.com>)

本社所在地：東京都港区虎ノ門 1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー8F

設立：2013年7月

資本金：3,000万円

事業内容：RPA、AIを活用した情報処理サービス業、コンサルタント業務
BizRobo! を活用した新規事業開発・推進

※決勝大会の様子 [【イベントレポート】「デジタルレイバーグランプリ 2023 決勝大会」](#)

※デジタルレイバーグランプリサイト [「D1 デジタルレイバーグランプリ」](#)

※当社発表の様子

特別賞「ザ・ロボットファクトリー賞（作る・造る・創る）」を受賞！



※システム開発部 浦井佑輝(左)、磯崎桂太(右)